

飛騨医療連携研修会 I

—大学では教えてくれない精神科病院・認知症疾患医療センターの薬剤師の役割を学ぶ—

【日 時】 平成30年8月25日(土) 13時20分～14時50分

【場 所】 飛騨・世界生活文化センター 企画展示室

高山市千島町900-1 TEL 0577-37-6100

【参加費】 会員:500円, 非会員:2,000円, 学生:無料

【お問い合わせ】 須田病院 薬剤部 定岡邦夫 TEL 0577-72-2100

総合司会 高山市薬剤師会 副会長 鈴木 敏文 先生

座長 名古屋市立大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野
准教授 大澤 匡弘 先生

アイスブレイク(13:20～13:50)

講演 (13:50～14:50) V-2 0.5単位

「精神疾患患者や認知症患者と向き合い服薬支援すること

～精神科病院・認知症疾患医療センターの薬剤師の役割を考える～」

特定医療法人生仁会 須田病院 薬剤部長 定岡 邦夫 先生

Closing Remarks

飛騨市民病院 薬局長 畑尻 哲也 先生

共催 高山市薬剤師会, 下呂市薬剤師会, 飛騨市薬剤師会, 岐阜県病院薬剤師会, MSD(株)
単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度: V-2(疾病・薬物療法)0.5単位(申請中)
日本薬剤師研修センター研修制度:0.5単位(申請中)
JPALS研修コード: